

令和8年度 平戸市立中野小学校学校経営方針

【校訓】

なかよく かしく たくましく

【学校教育目標】

ふるさとを愛し、夢と誇りをもって、心豊かにたくましく生きる児童の育成
～ 行きたい学校 帰りたい家庭 住みたい地域 ～

【めざす学校像】

☆一人一人の笑顔が輝く学校
☆落ち着きと秩序のある美しい学校
☆厳しさの中にも愛のある学校

【めざす児童像】

☆自他を大切にして、思いやりのある児童
☆自ら考えて、主体的に学ぶ児童
☆最後まで粘り強く取り組む児童

【めざす教職員像】

☆明るく、協働の精神をもつ教職員
☆児童のよさをさらに伸ばす教職員
☆使命感を持ち学び続ける教職員

【経営方針】

人間性と専門性の研修を基盤として組織力を高め、「信頼される学校づくり」を進める

1 児童が成長実感を伴い、躍動する学校づくり（安心して自己を表現できる支持的風土の形成）

- 児童の自己肯定感や自己教育力を高めるために、指導的評価活動の日常化を図る。
- 特別支援教育の考えに基づいて、個の特性に配慮した支援を行う。
- 児童の心理的安全性の構築に向けて、互いに認め合い支え合う学年集団づくりを行う。

2 教師の専門性を生かした、共に高めあう学校づくり（対話を基盤とした授業改善の推進）

- 教育の専門家としての自覚を持ち、主体的に取り組む。（授業改善と業務改善）
- 「自ら考えて、主体的に学ぶ子供」の育成に向け、「協働的な学び」を軸に組織的研究を推進する。
- 学級の「支持的風土」づくりについて、年間を通して研修及び共通実践を行う。

3 家庭・地域と共に歩み、開かれた温もりのある学校づくり（教職員が学び合う組織づくり）

- 地域の先人・地域人材・教材に学び、地域を知り、故郷に誇りを持つ活動を推進する。
- 共に汗を流し、全職員の協働態勢で学校全体の教育力を高める。
- 働きやすい職場環境を構築するために、「協働的な学び」を通して職員間の支持的風土を醸成する。